

テーマ 地震に備える③

もしもに備えよう



防災環境課
防災危機管理係
(☎54-6601)

地震が起きたときの身を守る行動を知ろう！

大きな地震の発生時や発生直後は、冷静な判断や行動が難しくなります。普段から身の安全を守る行動について確認し、いざというときに備えましょう。

地震発生

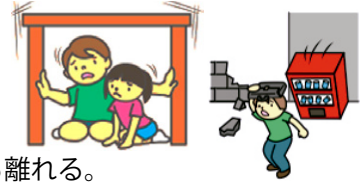
●まずは身の安全を確保！

～行動例～

<屋内にいる場合> ・転倒や落下する物から離れ、丈夫なテーブルの下などに避難し、揺れが収まるのを待つ。

<屋外にいる場合>

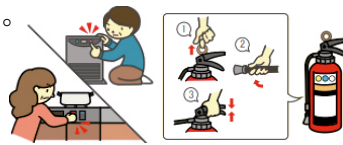
- ・住宅街では、建物やブロック塀など崩れたり倒れたりするものから離れる。
- ・車の運転中は、車を停車し揺れが収まるまでは車内で待機する。橋などの危険箇所から離れる。



地震直後

●火の元確認／初期消火

- ・火を使用している場合は、揺れが収まってから火の始末をする。
- ・出火したときは、落ち着いて初期消火をする。



●あわてた行動はけがのもと

- ・屋内では、転倒した家具やガラスの破片に注意する。
- ・窓ガラスや看板などが落ちてくるので、外に飛び出さない。
- ・揺れが収まったら、避難できるように出口を確保する。



強い揺れが収まった後の行動

× NG行動

○ OK行動

部屋の中を裸足で歩く



靴やスリッパを履く

ガス漏れかも？換気扇をつける



ガス漏れかも？窓を開けて換気する

電源を入れる(火災や爆発の危険あり)



電気器具のスイッチを切り、プラグをコンセントから抜く

落ちたブレーカーを上げる



避難時はブレーカーを落とす

外へ飛び出す



室内で安全確保

地震発生後

●正しい情報を収集し、確かな行動を

<町からの情報>

- ・防災行政無線、防災情報メール、防災公式 LINE、ホームページ

<その他の情報>

- ・インターネット、テレビ、ラジオなど



●自宅の安全確認と安否確認

- ・自宅の安全確認、家族の安否確認をする。
- ・近隣の安否確認をする。



●避難する場合は、電気・ガスの安全確認を

- ・避難する場合は、電気のブレーカーを落とし、ガスの元栓を閉める。



▶防災情報メール

二次元コードから、または下記アドレスへ空メールを送信し、登録ください。

touroku.makubetsu-town@raidan.ktaiwork.jp



▶幕別町防災公式LINE

二次元コードを読み込み、「友だちに追加」で登録ください。

ID検索はコチラ⇒⇒⇒@makubetsu